

## 〔2〕水泳競技

1 期 日 2022年9月10日（土）から9月19日（月）まで（9日間）

○ 競泳日程

種 別	9月17日（土）	9月18日（日）	9月19日（月）
成 年 男 子	予選・決勝	予選・決勝	予選・決勝
成 年 女 子	予選・決勝	予選・決勝	予選・決勝
少 年 男 子 A	予選・決勝	予選・決勝	予選・決勝
少 年 女 子 A	予選・決勝	予選・決勝	予選・決勝
少 年 男 子 B	予選・決勝	予選・決勝	予選・決勝
少 年 女 子 B	予選・決勝	予選・決勝	予選・決勝

○ 飛込日程（○内は順序）

種 別	9月13日（火）	9月14日（水）	9月15日（木）
成 年 男 子		③ 飛板飛込決勝	② 高飛込決勝
成 年 女 子	③ 高飛込決勝		① 飛板飛込決勝
少 年 男 子	② 飛板飛込決勝	② 高飛込決勝	
少 年 女 子	① 高飛込決勝	① 飛板飛込決勝	

○ 水球日程

種 別	9月10日（土）	9月11日（日）	9月12日（月）	9月13日（火）
少 年 男 子	トーナメント （8試合）		準々決勝・準決勝 （6試合）	3位決定戦・決勝 （2試合）
女 子		予選リーグ （12試合）	準決勝 （2試合）	3位決定戦・決勝 （2試合）

○ アーティスティックスイミング日程

種 別	9月11日（日）午前	9月11日（日）午後
少 年 女 子	テクニカルルーティン競技	フリールーティン競技

○ オープンウォータースイミング日程

種 別	9月10日（土）
男 子	5 km競技
女 子	5 km競技

2 会 場 宇都宮市（競泳・飛込・アーティスティックスイミング）

日環アリーナ栃木屋内水泳場  
（栃木県総合運動公園屋内水泳場）

小山市（水球）  
栃木県立温水プール館

市貝町（オープンウォータースイミング）  
塩田調整池特設オープンウォータースイミング競技場  
◇荒天時の対応

天候状況により、スタート時間、コース、距離を変更もしくは中止する場合があります。

### 3 種別（種目）及び参加人員

#### ○ 競 泳

(1) 各都道府県は、監督2名、選手42名（男子選手は24名以内、女子選手は23名以内）計44名以内で編成。種別、種目及び参加数は下表のとおりとする。

#### ア 男 子（24名以内）

種 別	種 目	種目数		1 種目の参加数	種別などの参加数
成 年	自由形50m・100m・400m、背泳ぎ100m、 平泳ぎ100m、バタフライ100m、 個人メドレー200m、フリーリレー4×50m、 メドレーリレー4×100m	9	27	1名 以内	10名 以内
少 年	A 自由形50m・100m・400m、背泳ぎ200m、 平泳ぎ200m、バタフライ200m、 個人メドレー400m、フリーリレー4×200m、 メドレーリレー4×100m	9		1名 以内	10名 以内
	B 自由形50m・100m・400m、背泳ぎ100m、 平泳ぎ100m、バタフライ100m、 個人メドレー200m、フリーリレー4×100m、 メドレーリレー4×100m	9		1名 以内	10名 以内

#### イ 女 子（23名以内）

種 別	種 目	共通種目	種目数		1 種目の参加数	種別などの参加数
成 年	自由形50m・100m・400m、 背泳ぎ100m、平泳ぎ100m、 バタフライ100m、個人メドレー200m、 フリーリレー4×50m、 メドレーリレー4×100m	—	9	26	1名 以内	10名 以内
少 年	A 自由形50m・100m、 背泳ぎ200m、平泳ぎ200m、 バタフライ200m、個人メドレー400m、 フリーリレー4×100m、 メドレーリレー4×100m	自由 形 400 m	9 (含む 自由形 400m)		1名 以内	10名 以内
	B 自由形50m・100m、背泳ぎ100m、 平泳ぎ100m、バタフライ100m、 個人メドレー200m、 フリーリレー4×100m、 メドレーリレー4×100m		9 (含む 自由形 400m)		1名 以内	10名 以内

(2) 各都道府県の参加は、前記のほか、次の出場制限によるものとする。

ア 同一人の出場は、2種目（リレーを除く）以内とする。

イ 少年Aには、中学3年生を除く少年Bの者も参加できる。その場合、少年女子の400m自由形に参加する場合を除き、全て少年Aの扱いとなる。

ウ 個人種目に出場しないリレー要員は、男女各5名・合計10名までとする。

エ 9(3)イに定める予備エントリーの総数が参加人員の定員を超えた場合は、公益財団法人

人日本水泳連盟が調整を行う。

(3) 成年選手は監督を兼任することができる。

○ 飛 込

(1) 各都道府県は、監督1名、選手4名、計5名以内で編成。種別、種目及び参加数は下表のとおりとする。

種 別	種 目	内 容	種目数	監 督	選 手	参加都道府県	計 (人)
成年男子	飛板飛込	自由選択飛6演技(各群より)	2	1	4	47	108
	高 飛 込	自由選択飛6演技(各群より)					
成年女子	飛板飛込	自由選択飛5演技(各群より)	2				
	高 飛 込	自由選択飛5演技(異群より)					
少年男子	飛板飛込	自由選択飛6演技(各群より)	2				
	高 飛 込	自由選択飛6演技(各群より)					
少年女子	飛板飛込	自由選択飛5演技(各群より)	2				
	高 飛 込	自由選択飛5演技(異群より)					

(2) 各都道府県の参加は各種目1名とする。なお、1名は2種目(飛板飛込、高飛込)までエントリーすることができる。ただし、指定された予選会に出場し標準点を突破していること。

(3) 6(6)及び9(3)エに定める予備エントリーに基づき、公益財団法人日本水泳連盟が出場人数を決定する。

(4) 成年選手は監督を兼任することができる。

○ 水 球

種 別	監 督	選 手	参加都道府県	計 (人)
少 年 男 子	1	11	16	336
女 子	1	11	12	

○ アーティスティックスイミング

種 別	種 目	監 督	選 手	参加都道府県	計 (人)
少年女子	デュエット	1	2	20	60

○ オープンウォータースイミング

種 別	監 督	選 手	参加都道府県	計 (人)
男 子	1	1	47	141
女 子		1	47	

(1) 成年の選手は監督を兼任することができる。

#### 4 競技上の規程及び方法

○ 競 泳

公益財団法人日本水泳連盟競泳競技規則による。

○ 飛 込

公益財団法人日本水泳連盟飛込競技規則による。ただし、各競技種目とも決勝のみ行う。

○ 水 球

公益財団法人日本水泳連盟水球競技規則によるもののほか、次による。

(1) 少年男子は、トーナメント方式により競技進行する。

(2) 女子は、予選リーグ（3チーム4ブロック）、及び決勝トーナメント方式で競技を進行する。予選リーグは勝ち点制（勝ち3点・引き分け1点・負け0点）により順位を決定する。勝ち点が同点の場合は、「タイブレイク方式」にて順位を決定する。棄権は0対40で敗戦とする。

(3) 競技時間（少年男子、女子決勝トーナメント）

試合時間	第1ピリオド	休憩	第2ピリオド	休憩	第3ピリオド	休憩	第4ピリオド
	8分	2分	8分	3分	8分	2分	8分

競技時間（女子予選リーグ）

試合時間	第1ピリオド	休憩	第2ピリオド	休憩	第3ピリオド	休憩	第4ピリオド
	5分	2分	5分	2分	5分	2分	5分

(4) ボール

ア 少年男子・・・公益財団法人日本水泳連盟一般男子公認球

イ 女子・・・公益財団法人日本水泳連盟一般女子公認球

(5) エントリーできるのは11名までとする。第2のGKはNo. 11とする。No. 11は試合中にフィールド用とGK用の帽子を変更して試合参加することができる。GK No. 1とNo. 11がプレイできない状態となった場合には、第3のGKはNo. 11の帽子を使用する。その他交代に関する規定は13人制ルールに準ずる。

○ アーティスティックスイミング

公益財団法人日本水泳連盟アーティスティックスイミング競技規則による。

○ オープンウォータースイミング

公益財団法人日本水泳連盟オープンウォータースイミング競技規則による。ただし「第6条レース」、17項については一部適用しない場合がある。

## 5 予選方法

○ 競 泳

各都道府県は、都道府県大会を実施し、本大会代表を選考する。

○ 飛 込

各都道府県は、指定競技大会の成績により、本大会代表候補選手を選考する。

○ 水 球

(1) 各都道府県は、都道府県大会を実施し、ブロック大会に出場するチームを決定する。

(2) ブロック大会区分及び代表チーム数は、下表のとおりとする。

ブロック名	少年男子	女 子	ブロック名	少年男子	女 子
北 海 道 東 北	1	1	近 畿	2	1
			中 国	2	1
関 東	3	3	四 国	1	1
北 信 越	2	2	九 州	3	1
東 海	1	1	開 催 県	1	1

※ 女子は、各ブロック1、開催県1とし、前回の上位3チームが所属するブロックにそれぞれ出場権を加配する。

○ アーティスティックスイミング

- (1) 各都道府県は、都道府県大会を実施し、ブロック大会に出場する代表チームを決定する。  
 (2) ブロック大会はテクニカルルーティン、フリールーティンを実施し、下表のとおり区分により代表チームを決定する。

ブロック名	出場チーム	ブロック名	出場チーム
北海道	1	近畿	3
東北	2	中国	3
関東	3		
北信越	3	九州	2
東海	2	開催県	1

○ オープンウォータースイミング

各都道府県は、都道府県大会を実施し、本大会代表を選考する。

## 6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

総則5に定めるもののほか次による。

- (1) 選手は、公益財団法人日本水泳連盟登録者であること。

なお、未登録の者が本競技会に参加するためには、国体予選出場のため当該都道府県選手として一時登録が認められた者とする。ただし、いずれも該当しない者は審査の上、決定する。

- (2) 少年の所属

生徒（高等専門学校を含む）は学校所在地から参加し、第1学年を除き在学1年未満の者は参加できない。また種別を問わず、同一学年での参加は1回とする。

生徒以外の少年は、「居住地を示す現住所」の都道府県からそれぞれ参加する。

- (3) 成年の所属

学生は卒業小学校、中学校または卒業高等学校のいずれかの所在地が属する都道府県から「ふるさと選手制度」を活用し参加する。

ただし、JOC エリートアカデミーに在籍した者は、「居住地を示す現住所」が「卒業小学校所在地」と同一の場合に限り、「居住地」を選択することができる。

学生以外の成年は、「居住地を示す現住所」、「勤務地」、「ふるさと」のいずれかが属する都道府県を選択することができる。

- (4) 選手の年齢基準

ア 競泳の成年男子、成年女子、飛込の成年に参加する選手は、2004年4月1日以前に生まれた者。

イ 競泳の少年Aに参加する選手は、2004年4月2日以降、2007年4月1日までに生まれた者。

ウ 競泳の少年Bに参加する選手は、2006年4月2日以降、2008年4月1日までに生まれた者。

エ 飛込の少年及びアーティスティックスイミングに参加する選手は、2004年4月2日以降、2008年4月1日までに生まれた者。

オ 水球の少年男子に参加する選手は、2004年4月2日以降、2007年4月1日までに生まれた者。

カ 水球の女子に参加する選手は、2008年4月1日以前に生まれた者。

キ オープンウォータースイミングに参加する選手は、2008年4月1日以前に生まれた者。

(5) 競泳は、2022年4月1日以降の都道府県水泳連盟（協会）が承認した、公式競技会または公認競技会において、公益財団法人日本水泳連盟の定める標準記録を突破した者は、その種目に限り申込みができる。また、標準記録を突破できない場合でも、男女各4名・計8名までは無条件参加枠として、個人種目1種目に限り参加できる。

ア 標準記録を突破した者が男女いずれか一方でも4名の枠を超えた場合は、男女とも無条件参加枠を使用することはできない。

イ 無条件参加枠で出場する選手は、標準記録突破者と同様にリレーに出場できる。

ウ 開催県は前記3の人数枠内でフルエントリーすることができる。

(6) 飛込は、各都道府県水泳連盟（協会）が次の2022年度競技会において、公益財団法人日本水泳連盟の定める標準点を突破した者は、各都道府県水泳連盟（協会）において代表候補選手として選考し、公益財団法人日本水泳連盟に予備エントリーをすることができる。また、予備エントリーをした都道府県には1名の出場枠を与える。

なお、総則5別記4に定める「トップアスリートの国民体育大会参加資格の特例措置」の対象となる選手については、次の2022年度競技会を経ずに、公益財団法人日本水泳連盟に予備エントリーをすることができる。

ア 成年種別対象競技会

関東・関西選手権

イ 少年種別対象競技会

①地域高等学校選手権 ②全国JOCジュニアオリンピックカップ地域別予選会

予備エントリー完了後、公益財団法人日本水泳連盟が各都道府県の予備エントリーを集計し、本大会出場人数を決定する。

※ 開催県は標準点突破者であれば、前記3の人数枠（4名）内でフルエントリーすることができる。

(7) 水球のブロック大会及び本大会の参加チームは、都道府県予選会終了後、都道府県体育・スポーツ協会が代表と認めた混成、単独いずれのチームでもよい。

(8) オープンウォータースイミングは、2022年4月1日以降の都道府県水泳連盟（協会）が承認した、公式競技会または公認競技会において、公益財団法人日本水泳連盟の定める標準記録を突破した者、または2021年4月1日以降、OWS日本選手権、公益財団法人日本水泳連盟認定競技会、国際大会において5km以上の競技に参加し完泳した者は、エントリーをすることができる。

(9) 監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認水泳コーチ1、公認水泳コーチ2、公認水泳コーチ3、公認水泳コーチ4、または公認水泳教師、公認水泳上級教師のいずれかの資格を有する者とする。

## 7 総合成績決定方法

男女総合成績（天皇杯得点）及び女子総合成績（皇后杯得点）は、競技得点と参加得点の合計とし、その得点の多い都道府県順に順位を決定する。

ただし、同点の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。

(1) 競技得点の種類

ア 種別などに与える競技得点

水 球 (少年男子・女子)

アーティスティックスイミング (少年女子)

イ 種目などに与える競技得点

競 泳 (成年男子・成年女子・少年男子・少年女子)

飛 込 (成年男子・成年女子・少年男子・少年女子)

オープンウォータースイミング (男子・女子)

(2) 競技得点

種目	天皇杯対象種別	皇后杯対象種別	競 技 得 点
競 泳	成 年 男 子 成 年 女 子	成 年 女 子	各種目 (リレーを含む) とも、1位8点、2位7点、3位6点、4位5点、5位4点、6位3点、7位2点、8位1点の競技得点を与える。
飛 込	少 年 男 子 少 年 女 子	少 年 女 子	ただし、同順位の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。なお、得点は次の順位のものに加え、当該都道府県で等分する。
水 球	少 年 男 子 女 子	女 子	1位40点、2位35点、3位30点、4位25点、5位 (4チーム) 12.5点の競技得点を与える。
ス ア ー テ ィ ス テ ィ ク ス イ ミ ン グ	少 年 女 子	少 年 女 子	1位24点、2位21点、3位18点、4位15点、5位12点、6位9点、7位6点、8位3点の競技得点を与える。 ただし、同順位の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。なお、得点は次の順位のものに加え、当該都道府県で等分する。
ス オ ー プ ン ウ ォ ー タ ー ス イ ミ ン グ	男 子 女 子	女 子	1位8点、2位7点、3位6点、4位5点、5位4点、6位3点、7位2点、8位1点の競技得点を与える。 ただし、同順位の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。なお、得点は次の順位のものに加え、当該都道府県で等分する。

(3) 参加得点

大会 (ブロック大会含む) に参加した都道府県に10点を与える。ただし、ブロック大会で本大会の出場権を獲得しながら、本大会に参加しなかった場合は与えない。

## 8 表 彰

(1) 男女総合成績及び女子総合成績第1位から第8位までの都道府県に、表彰状を授与する。

(2) 男女総合成績第1位の都道府県に、大会会長トロフィーを授与する。

(3) 各種目 (競泳・飛込・オープンウォータースイミング) 及び種別 (アーティスティックスイミング) の第1位から第8位までに賞状を授与する。種別 (水球) の第1位から第4

位及び第5位4チームに賞状を授与する。種別では、その都道府県名とチーム全員（監督を含む）の氏名を記載したものを都道府県用に1枚、さらにその都道府県名と当該個人名を記載したものをチーム全員に授与する。

## 9 参加申込み方法

総則8に定めるもののほか、次による。

- (1) 所定のWebページ（国民体育大会参加申込システム）へアクセスし、必要項目を入力の上、所属都道府県体育・スポーツ協会を通じて、2022年8月24日（水）までに申込手続きを完了すること。
- (2) 締切期限2022年8月24日（水）以降は所定のWebページ（国民体育大会参加申込システム）へアクセスできなくなるので、締切期限を厳守すること。

### (3) 注意

ア 選手の氏名等の個人情報とは2022年度において公益財団法人日本水泳連盟に登録した情報と同じものであること。

イ 競泳は、2022年8月10日（水）までに各都道府県水泳連盟（協会）より公益財団法人日本水泳連盟へ監督及び選手を予備エントリーすること。

予備エントリーの総数が参加人員の定員を超えた場合、公益財団法人日本水泳連盟は2022年8月13日（土）までに調整を行い、その結果を各都道府県水泳連盟（協会）に連絡する。

ウ 競泳の、リレー申込は4名とする。ただし、競技の際は、同じ種別内の個人種目または他のリレーに出場する者に交代することができる。

エ 飛込は、2022年8月1日（月）までに各都道府県水泳連盟（協会）より公益財団法人日本水泳連盟へ候補選手を予備エントリーすること。

公益財団法人日本水泳連盟は2022年8月4日（木）までに出場人数を決定し、その結果を各都道府県水泳連盟（協会）に通知する。

オ 飛込は本大会で、ダイブシート及び計算用紙（規定の用紙）に自分が行おうとする飛込演技の番号、名称、型、飛板または台の高さ、難易度を記入して、出場する当該種目の前日12時から15時までの間に、飛込プールサイドにある「ダイブシート投かん箱」に投函すること。

カ 水球の本大会への申込選手登録番号は、試合におけるメンバー表の番号と同一であること。（GKをNo.1に、第2のGKはNo.11に記載すること。また、キャプテンは備考欄に「主将」と記載すること。）

キ アーティスティックスイミングのテクニカルルーティン用紙及びフリールーティン用紙は、参加申込み（アップロード）と同時に下記(イ)に送付する。また、ブロック大会のプログラム及び記録は、下記(ア)に送付する。

使用するCDは各自持参する。それぞれの最初に録音し、都道府県名、氏名を記入する。

(イ) 〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 8階  
公益財団法人日本水泳連盟

TEL 03-6812-9061 FAX 03-6812-9062

(イ) 〒320-0026 栃木県宇都宮市馬場通り一丁目1番1号 二荒山会館内  
いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会宇都宮市実行委員会事務局  
(宇都宮市国体・障害者スポーツ局 競技運営課)  
TEL 028-678-9680 FAX 028-678-6949

(4) 参加申込締切2022年8月24日(水)後の監督および選手変更は、一切認めない。ただし疾病、傷害等特別な場合に限り、監督の交代、競泳のリレー種目・水球及びアーティスティックスイミングは選手の交代を認めるものとし、その取り扱いについては次のとおりとする。なお、公益財団法人日本スポーツ協会に対しては、下記への提出後、別途、所定の手続きにより参加申込情報を修正すること。

ア 競泳のリレー種目・水球及びアーティスティックスイミングの交代要員は申込み時に登録をすること。(競泳は各リレー種目1名、水球は4名まで、アーティスティックスイミングは1名とする)

イ 競泳及び水球は各加盟団体の定めた都道府県予選会に参加した選手であること。

ウ 競泳は、予備エントリー時に定められた人数、水球は11名の定員を超えることはできない。また、監督者会議以降の変更は認めない。

エ 提出先

(ア) 〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 8階  
公益財団法人日本水泳連盟  
TEL 03-6812-9061 FAX 03-6812-9062

(イ) 〒320-8501 栃木県宇都宮市塙田一丁目1番20号  
いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会実行委員会事務局  
(栃木県国体・障害者スポーツ大会局 競技式典課 競技担当)  
TEL 028-623-3849 FAX 028-623-3527

(ウ) (競泳・飛込・アーティスティックスイミング)  
〒320-0026 栃木県宇都宮市馬場通り一丁目1番1号 二荒山会館内  
いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会宇都宮市実行委員会事務局  
(宇都宮市国体・障害者スポーツ局 競技運営課)  
TEL 028-678-9680 FAX 028-678-6949

(エ) (水球)  
〒323-8686 栃木県小山市中央町一丁目1番1号  
いちご一会とちぎ国体・いちご一会とちぎ大会小山市実行委員会事務局  
(小山市教育委員会 国体推進課)  
TEL 0285-22-9894 FAX 0285-22-9496

(オ) (オープンウォータースイミング)  
〒321-3424 栃木県芳賀郡市貝町大字上根1577番地  
第77回国民体育大会市貝町実行委員会事務局  
(市貝町 国体推進室)  
TEL 0285-68-0020 FAX 0285-68-0048

## 10 その他

### (1) プログラム編成

(競泳・飛込)

日 時 2022年8月25日(木)～27日(土)  
場 所 いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会宇都宮市実行委員会事務局 会議室  
〒320-0026 栃木県宇都宮市馬場通り一丁目1番1号 二荒山会館内  
TEL 028-678-9680 FAX 028-678-6949

### (2) 組合せ抽選会

(水 球)

日 時 2022年8月27日(土) 午前10時  
場 所 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 会議室  
〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号  
TEL 03-6812-9061 FAX 03-6812-9062

### (3) 出場順の抽選

(アーティスティックスイミング)

日 時 2022年9月10日(土) 午後3時  
場 所 日環アリーナ栃木屋内水泳場(栃木県総合運動公園屋内水泳場)  
〒321-0152 栃木県宇都宮市西川田四丁目1番1号  
TEL 028-658-5900 FAX 028-658-5902

### (4) 選手番号抽選会

(オープンウォータースイミング)

日 時 2022年9月9日(金) 午後3時  
場 所 市貝町町民ホール  
〒321-3424 栃木県芳賀郡市貝町大字上根1577番地  
TEL 0285-68-0020 FAX 0285-68-0048

### (5) 監督者会議

(競 泳)

日 時 2022年9月16日(金) 午後3時  
場 所 日環アリーナ栃木屋内水泳場(栃木県総合運動公園屋内水泳場)  
〒321-0152 栃木県宇都宮市西川田四丁目1番1号  
TEL 028-658-5900 FAX 028-658-5902

(飛 込)

日 時 2022年9月12日(月) 午後5時  
場 所 日環アリーナ栃木屋内水泳場(栃木県総合運動公園屋内水泳場)  
〒321-0152 栃木県宇都宮市西川田四丁目1番1号  
TEL 028-658-5900 FAX 028-658-5902

(水 球)

日 時 2022年9月9日(金) 午後5時  
場 所 栃木県立県南体育館会議室  
〒323-0042 栃木県小山市外城371番地1  
TEL 0285-21-0021 FAX 0285-21-0027

(アーティスティックスイミング)

日 時 2022年9月10日(土) 抽選会終了後  
場 所 日環アリーナ栃木屋内水泳場(栃木県総合運動公園屋内水泳場)  
〒321-0152 栃木県宇都宮市西川田四丁目1番1号  
TEL 028-658-5900 FAX 028-658-5902

(オープンウォータースイミング)

日 時 2022年9月9日(金) 抽選会終了後  
場 所 市貝町町民ホール  
〒321-3424 栃木県芳賀郡市貝町大字上根1577番地  
TEL 0285-68-0020 FAX 0285-68-0048

(6) 総合表彰式

日 時 2022年9月19日(月) 競泳競技終了後  
場 所 日環アリーナ栃木屋内水泳場(栃木県総合運動公園屋内水泳場)  
〒321-0152 栃木県宇都宮市西川田四丁目1番1号  
TEL 028-658-5900 FAX 028-658-5902

(7) 練習時間については、会場地実行委員会事務局に問い合わせること。

(競泳・飛込・アーティスティックスイミング)

〒320-0026 栃木県宇都宮市馬場通り一丁目1番1号 二荒山会館内  
いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会宇都宮市実行委員会事務局  
(宇都宮市国体・障害者スポーツ局 競技運営課)  
TEL 028-678-9680 FAX 028-678-6949

(水球)

〒323-8686 栃木県小山市中央町一丁目1番1号  
いちご一会とちぎ国体・いちご一会とちぎ大会小山市実行委員会事務局  
(小山市教育委員会 国体推進課)  
TEL 0285-22-9894 FAX 0285-22-9496

(オープンウォータースイミング)

〒321-3424 栃木県芳賀郡市貝町大字上根1577番地  
第77回国民体育大会市貝町実行委員会事務局  
(市貝町 国体推進室)  
TEL 0285-68-0020 FAX 0285-68-0048